

# 道路をより賢く使う取り組みの報告 —国道1号新湘南バイパス—

---

2021年2月



# 国道1号新湘南バイパスの現状

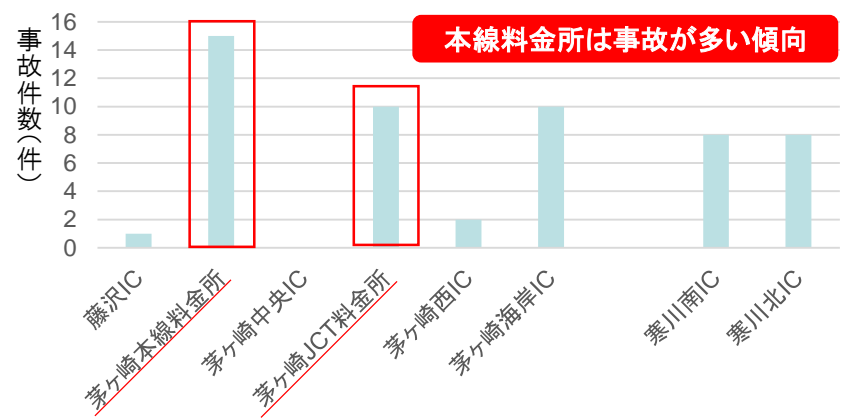
- 国道1号のバイパス道路として開通。湘南地域の交通混雑緩和に寄与。
- 圏央道・横浜湘南道路を結び、圏央道の一部を形成する重要な幹線道路。
- 建設時の経緯などから、圏央道で唯一、本線料金所による区間料金制を採用。



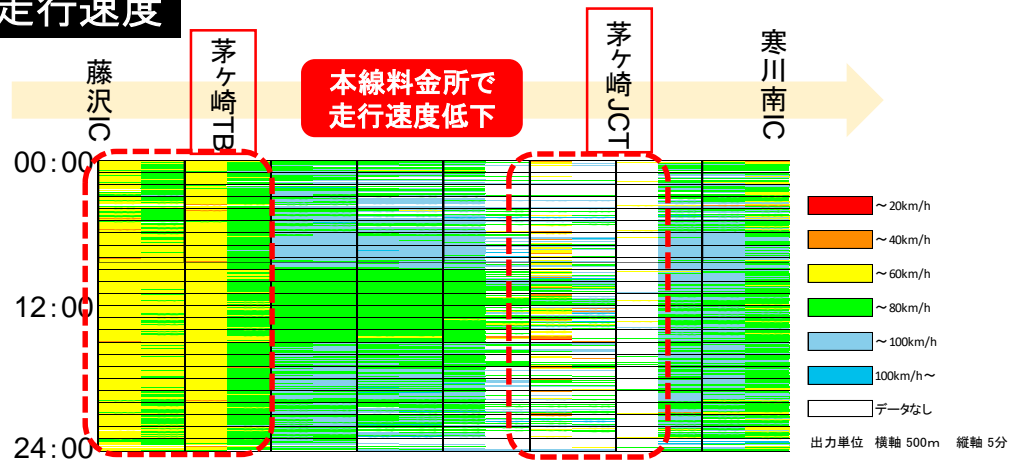
# 国道1号新湘南バイパスの課題

- 圏央道の一部を形成する新湘南バイパスが本線料金所による区間料金制を採用しており、下記の課題が顕在化。  
(圏央道を形成する新湘南バイパスには2箇所本線料金所が存在)
- ・本線料金所では、ETC車は20km/h以下への減速、現金車は一旦停止が必要であり、本線料金所での事故や走行速度の低下が発生

## ■ 料金所事故件数

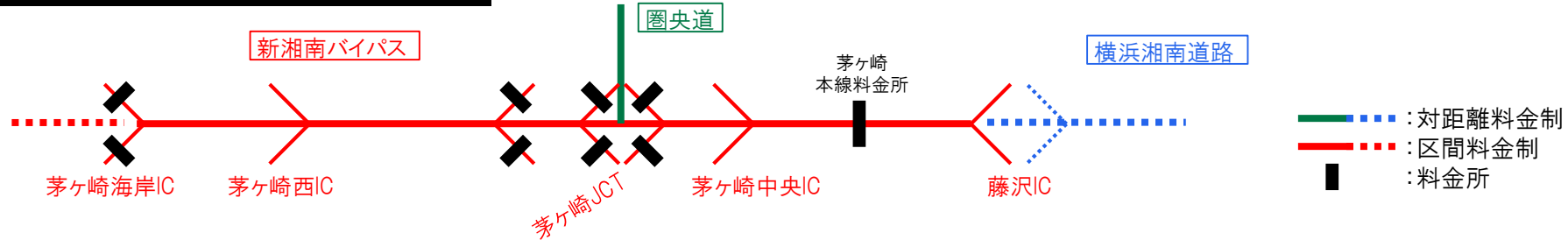


## ■ 走行速度



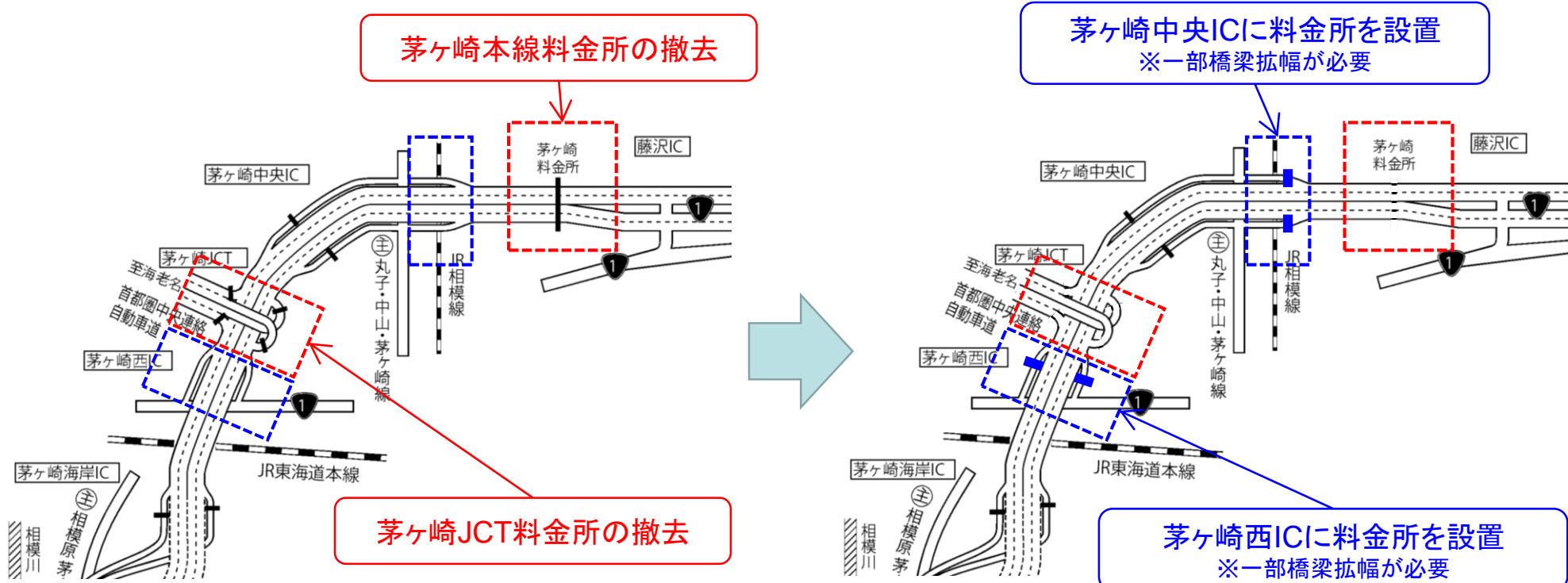
※新湘南BP藤沢IC→圏央道寒川南ICの走行速度(2020/10/28(水))

## ■ 各路線の料金体系と料金所(現状)



# 国道1号新湘南バイパスにおける本線料金所の撤去方針

■ 2箇所の本線料金所を撤去し、圏央道のシームレスな走行を実現  
 ※本線料金所撤去し、料金收受機能を茅ヶ崎中央IC・茅ヶ崎西ICへ移設



: 既存の料金所  
 : 新たに設置する料金所